

## 国立のぞみの園セミナー 2022

# 「知的障害者の認知症診断基準・早期発見・支援」

知的障害者の認知症はどうやって**診断**されるの？

どうやって認知症に**気づけば**いいの？

認知症になって不安や無気力などの行動・心理症状が・・・どう**支援**すればいいの？



本セミナーではそんな疑問を紐解く上で参考になる情報を提供します。認知症になった知的障害者を支援している方、これから支援する可能性のある方、30歳以上の知的障害者を支援する方必見の内容です。是非、お申込みください。

申込期間	令和5年2月13日(月)～令和5年3月3日(金)17時まで
配信期間	令和5年3月1日(水)～令和5年3月17日(金)
参加費	お一人様 1,000円
払込期限	令和5年3月10日(金)

## お申し込み方法

国立のぞみの園ホームページよりお申し込みください

国立のぞみの園ホームページ <https://www.nozomi.go.jp/> 養成・研修  
> 研修のご案内 > 国立のぞみの園セミナー2022 > 知的障害者の認知症  
の診断基準・早期発見・ケア ※自動返信はありません。



### 参加費の払込について

- ・申し込みフォームの**受付最終画面**にて、**受付番号**と**払込口座**のご案内をいたします。スクリーンショットなどで**画面保存**することをお勧めします。
- ・ゆうちょ銀行に備え付けてある払込取扱票の通信欄に（①受付番号、②受講者名、③住所、④振込者名）を必ずご記入ください。
- ・払込手数料は受講者様の負担でお願いいたします。
- ・請求書、領収書の発行は行っておりません。払込時の受領証を大切に保管ください。
- ・**払込み確認後**、お申し込みされたメールアドレスにご**視聴URL**をお知らせします。



# Contents

## 講演1 知的障害者の認知症の診断基準について



桑野良三氏 (旭川荘総合研究所特別研究部門 研究員)

## 講演2 認知症又は疑いのある知的障害者の早期発見と支援 —DSQIID・知的障害者用認知症ケアプログラムの活用とその効果—

村岡美幸 (国立のぞみの園研究部 研究係)

## 実践報告 知的障害者用認知症ケアプログラムによる実践の報告

福島愛美 (国立のぞみの園)

居城慎也氏 (障害福祉サービス事業所 あおの風)

本田尚久氏 (障害者支援施設 普賢学園)



早期発見  
ツール

知的障害者用認知症判別尺度 (DSQIID)

支援  
ツール

対象者の全体像を表すことができる国際生活機能分類 (ICF)  
支援効果を可視化できるNPI

※NPI=認知症の方の行動・心理症状 (BPSD) の頻度と重症度および介護者の負担度を数量化  
することができる神経心理検査

講演2と実践報告では、早期発見や支援のツールであるDSQIIDやICF、NPIの使い方や  
使用して実践した際の効果と課題等についてご紹介します。



【お問い合わせ先】

国立のぞみの園事業企画部研修・養成課【担当】槻岡、長井

TEL：027-320-1357 (土日祝日除く)

MAIL：nozomi-seminar-01@nozomi.go.jp